

# 公告第2659号

2024年度事業報告について、公告いたします。

令和7年8月5日

NXグループ健康保険組合  
理事長 佐竹 陽一



# 2024年度事業報告の件

NXグループ健康保険組合

# 2024年度事業報告(目次)

## 1. 事業概況

(1) 一般概要

(2) 収支状況

(3) 保健事業

## 2. 事業主・事業所・被保険者等の状況

## 3. 保険給付の概要

## 4. 財産の移動状況

# 1. 事業概況

## (1) 一般概要

令和6年度は重点施策として、『すべての加入者の健康の保持増進につながる積極的な支援とサービスの提供』、『すべての加入者の安心と信頼につながる公正で適正な事業運営』、『健保業務のデジタル化、DX化の積極的な推進』、『業務効率化と意識改革のさらなる推進』を基本方針に掲げ、具体的には以下の取り組みを行った。

### A. 保健事業

**最重要課題 『生活習慣病対策』の実効性向上 / 2大テーマ 「肥満対策」「喫煙対策」**

		2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
肥満	目標		44.0%	43.4%	42.4%	41.4%	40.4%	44.1%	45.0%
	実績	45.4%	46.0%	47.0%	44.3%	46.1%	46.4%	47.3%	
喫煙	目標		38.5%	37.5%	36.5%	35.5%	34.5%	24.4%	24.0%
	実績	39.5%	37.5%	36.2%	35.2%	34.4%	33.9%	33.4%	

### 疾病予防および健康の保持増進に資する施策

No.	重点取組項目	実施事項
1	特定保健指導の実効性向上	保険指導員研修会開催、外部委託評者の活用
2	各ステージに対応した肥満対策の実施、充実	健康道場、ウォーキングラリー、カラダリメイクノート配付
3	事業主の施策と連携した実効ある喫煙対策の実施、推進	禁煙キャンペーン、喫煙者向けセミナーの開催
4	女性の健康課題への対応強化	婦人科健診(乳がん、子宮頸がん)検診の全額費用補助
5	各種ガン検診受診者の増加に向けた諸施策の推進	胃がん検診、大腸がん検診の費用補助
6	重症者対策、重症化予防対策の実効向上	未受診者(血圧、血糖、腎機能)への受診勧奨
7	被扶養者への支援、サービス向上	特定健診における婦人科健診の全額費用補助
8	ロコモティブ・シンドローム対策	web広報に関連記事掲載、ロコモアンケート結果のフィードバック
9	メンタル不調予防対策の充実	大学教授によるwebセミナーを3回開催

## B. 適用・給付事業

### 加入者の安心と信頼につながる公正で適正な事業運営

No.	重点取組項目	実施事項
1	公平・公正・迅速な資格審査と保険給付の継続実施	各種届出の処理ルール、リードタイムの明確化
2	医療費適正化に向けた取組(コンプライアンスの指針、財政の健全化)の強化	外傷原因調査、レセプト点検、資格更新審査の実施
3	マイナンバーカードの保険証利用の推進に関連した諸施策への適切な対応	資格取得時の事前点検の実施、マイナ保険証紐付け率向上への啓蒙活動
4	事業主と連携した、ICT化への的確な対応	適用業務における電子申請化
5	加入者に寄り添った、分かりやすく正確な情報の提供	ホームページの整備、タイムリーな情報提供

## C. 組織運営等

### 事業主との連携強化と加入者への積極的な事業展開

No.	重点取組項目	実施事項
1	事業主の施策と連携、協働した諸施策の推進	保険指導員研修会開催、連携強化
2	「健康経営」推進に向けた職場環境整備への提言強化	諸施策の情報共有の強化、迅速な提供 建保事務担当者研修会、交流会の開催

### 健保業務のデジタル化、DX化への積極的な対応

No.	重点取組項目	実施事項
1	ペーパーレス化のさらなる推進	電子契約の導入
2	デジタル化(申請、審査、承認、文書保存等)への積極的な取組み強化	ワークフローシステムによる電子承認

### NXグループ健保における組織強化と人材育成

No.	重点取組項目	実施事項
1	健保事務のさらなる省力化、効率化の推進	法定帳簿のデータ保存
2	個の成長と組織の活性化に資する諸施策の推進	研修への派遣、ジョブローテーションの実施
3	ホスピタリティあふれる組織の構築に向けた教育と意識改革の実現	加入者対応の品質向上
4	職員エンゲージメントの向上に資する諸施策の推進	健康経営の推進、テレワークの導入、フリーアドレスの導入

## (2) 収支状況

保険料収入は280億94百万円となり、対予算1億51百万円の減(▲0.5%)、対前年27百万円の減(▲0.1%)となった。

これは、対予算・対前年とも平均標準報酬月額が増加(対予算8,137円増、対前年7,366円増)したが、被保険者数が減少(対予算▲657人、対前年▲501人)したこと、賞与保険収入が減少(対予算▲3億10百万円、対前年▲3億28百万円)したことによる。

一方、支出面では、保険給付費は156億54百万円であり、対予算4億46百万円の減(▲2.8%)、対前年74百万円の増(0.5%)となった。対前年の主な増減項目は、療養給付費ならびに薬剤費について、被保険者は増加したが被扶養者は減少した。また、高額療養費が増加した。高齢者医療制度への納付金・支援金等の合計は123億46百万円であり、対前年12億6百万円の増(10.8%)となった。

保健事業費は8億61百万円となり、対予算5億の減(▲36.8%)、対前年1億23百万円の減(▲12.5%)となった。これは、人間ドック等の受検者数の減に加え、費用処理方法の変更があり本年度として減となった。

以上の結果、本年度の収入合計は300億85百万円、支出合計は296億3百万円となり、収支差引は4億82百万円となった。

なお、経常収入については281億83百万円、経常支出は292億60百万円となり、経常収支差引は10億76百万円の赤字となった。なお、経常収支の赤字は令和4年度の決算(▲6億46百万円)以来である。

## 2024年度 収入支出決算概要(対前年実績)

(単位:千円)

一般勘定					
	科目	2024年度 決算	2023年度 決算	増減	概要(数値は記載内容における対前年増減額 千円単位)
収 入	保険料	28,094,346	28,121,464	▲ 27,119	標準報酬月額増(7,366円/月/人)なるも、被保険者数の減少(▲501人/月)及び賞与保険料収入減(▲328,000)により収入微減となる。
	*調整保険料	338,881	336,315	2,566	料率増による(1.19%⇒1.2%)
	*繰越繰入金	800,000	0	800,000	前年度繰越金を計上。
	(*)国庫補助金 *財政調整事業交付金	792,275	511,703	280,572	高齢者医療支援金の交付増(+246,000)等。
	(*)その他	59,769	586,901	▲ 527,132	前年度は資産売却収入等あり(▲511,500)。
収入合計		30,085,271	29,556,384	528,887	
支 出	事務所費	382,718	372,461	10,257	俸給諸給の増(+26,000)、雑役務費の減(▲12,000)等
	保険給付費	15,654,130	15,580,554	73,576	本人の医療費関連(療養給付費・薬剤費)は増加(+66,500)したが、家族の医療費(家族療養費・家族薬剤支給)は減(▲86,600)。高額療養費の増(+116,000)、傷病手当金の減(▲21,000)、等。
	納付金	12,345,907	11,140,044	1,205,863	前期高齢者納付金(+909,000)、後期高齢者支援金(+290,000)、日雇拋出金(+7,100)
	保健事業費	861,264	983,798	▲ 122,534	(人間ドック等の)窓口事業者の年度末締切方法の変更(3月受検分は2025年度に請求▲83,500)ならびに受検者数の減(▲9,000)。
	*営繕費	6,396	11,064	▲ 4,668	前年基幹システム追加システム開発費用あり
	(*)その他	352,913	357,564	▲ 4,651	
支出合計		29,603,327	28,445,484	1,157,843	
収支差引		481,944	1,110,899	▲ 628,955	
経常収支差引		▲ 1,076,362	114,935	▲ 1,191,297	収入・支出各々の合計から*印(*)は一部の科目を除いて集計した収支。繰越繰入金、調整保険料収支や補助金収入の一部、営繕費等が除外科目に該当。



## 2024年度 収入支出決算概要(対予算)

(単位:千円)

一般勘定					
	科目	2024年度 決算	2024年度 予算	増減	概要(数値は記載内容における対予算増減額 千円単位)
収 入	保険料	28,094,346	28,245,157	▲ 150,811	標準報酬月額が増(8,137円/月/人)なるも、被保険者数の減少(▲657人/月)及び賞与保険料収入減(▲310,000)により収入減となる。
	*調整保険料	338,881	341,000	▲ 2,119	上記同様の傾向による。
	*繰越繰入金	800,000	2,365,000	▲ 1,565,000	予算編成時見込んでいた退職積立金繰入(57,000)と別途積立金繰入(1,508,000)は、収支差引結果見込により繰入しない。
	(*)国庫補助金 *財政調整事業交付金	792,275	380,005	412,270	高齢者医療支援金(+411,000)予算編成時は名目計上(1千円)。
	(*)その他	59,769	46,838	12,931	準備金保管替(現金から事業債へ)ならびに金利上昇による利息収入増等。
収入合計		30,085,271	31,378,000	▲ 1,292,729	
支 出	事務所費	382,718	611,703	▲ 228,985	俸給諸給(▲80,000 うち退職手当金▲35,000)・借料損料(▲18,000)・社会保険料(▲9,000)について、予算編成時は役職員数増を見込んで計上。保険証発行廃止に伴う費用(資格確認書発行36,500千円、資格情報のお知らせ発行22,500千円)は予算計上するも負担なし。
	保険給付費	15,654,130	16,100,000	▲ 445,870	予算編成時は対前年比3.2%増を見込んでいたが、結果として対前年比0.5%増で終了した。予算を超過した項目は被保険者(本人)の薬剤費(+19,000)、高額療養費(+65,000)。
	納付金	12,345,907	12,359,500	▲ 13,593	予算編成時に厚労省指示により算出した予算額対比で、前期高齢者納付金▲13,985、後期高齢者支援金▲1,661、日雇抛 outcomes +2,190となった。
	保健事業費	861,264	1,361,817	▲ 500,553	特定保健指導事業費▲99,000(対象者数減・ツール購入数減等)、保健指導宣伝費▲90,000(PepUpポイント還元費用減・システム改修費用減等)、疾病予防費▲299,000(人間ドック等の費用計上方法の変更、各種がん検診・人間ドックの受検者減)、等。
	*営繕費	6,396	66,500	▲ 60,104	緊急のシステム改修対応が無かったことに加え、端末の新規導入等を予算化したが、収支状況を鑑み、実施を延期した。
	(*)その他	352,913	878,480	▲ 525,567	予備費(使用せず ▲500,000)
支出合計		29,603,327	31,378,000	▲ 1,774,673	
収支差引		481,944	0	481,944	
経常収支差引		▲ 1,076,362	▲ 2,081,992	1,005,630	収入・支出各々の合計から*印(*)は一部の科目を除いて集計した収支。繰越繰入金、調整保険料収支や補助金収入の一部、営繕費等が除外科目に該当。

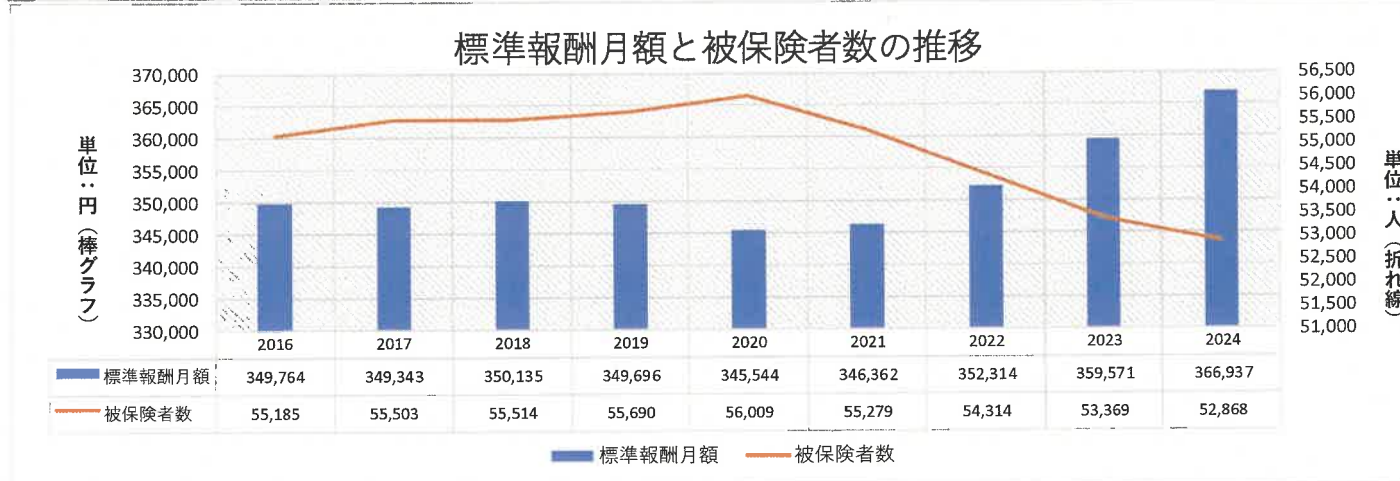
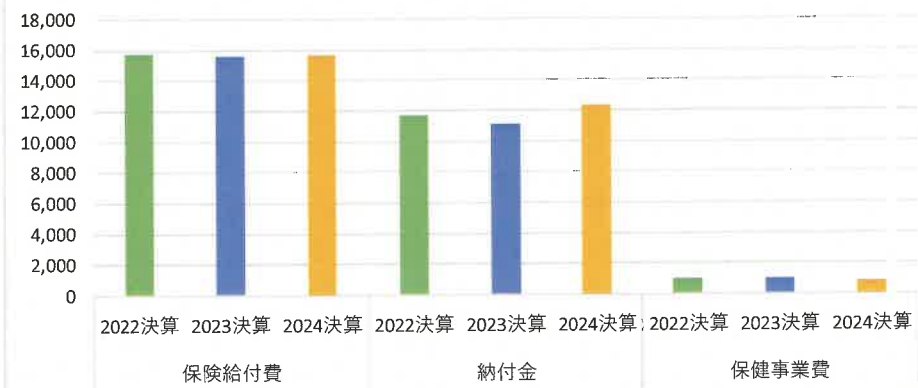
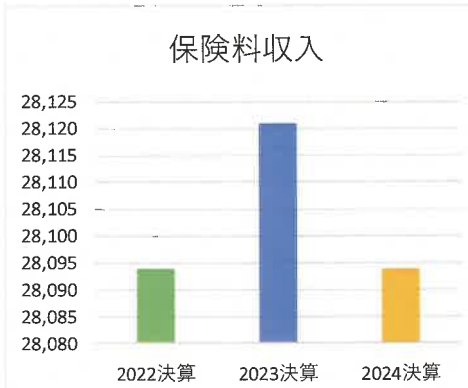


## 2024年度 収入支出決算概要(対前年実績)

介護勘定					
	科目	2024年度 決算	2023年度 決算	増減	概要(数値は記載内容における対前年増減額 千円単位)
収 入	介護保険収入	3,712,255	3,686,872	25,383	標準報酬月額増(+6,874円/月/人)と被保険者数の増(13人/月)により保険料収入は微増となる。
	繰越金 雑収入	22	64,022	▲ 64,000	2023年度は前年度繰越金あり
	収入合計	3,712,277	3,750,893	▲ 38,617	
支 出	介護納付金	3,496,816	3,655,337	▲ 158,521	本年度概算納付金の減(▲54,500)及び2年前の概算納付金精算額の増(▲104,000)
	その他	446	518	▲ 72	
	支出合計	3,497,262	3,655,855	▲ 158,593	
収支差引		215,015	95,038	119,977	

## 2024年度 収入支出決算概要(対予算実績)

介護勘定					
	科目	2024年度 決算	2024年度 予算	増減	概要(数値は記載内容における対前年増減額 千円単位)
収 入	介護保険収入	3,712,255	3,634,390	77,865	介護第2号被保険者数の減少(▲986人/月)及び賞与保険料収入減(▲12,000千円)なるも、標準報酬月額増(11,974円/月/人)により収入増となる。
	繰越金 雑収入	22	20	2	
	収入合計	3,712,277	3,634,410	77,867	
支 出	介護納付金	3,496,816	3,496,900	▲ 84	
	その他	446	137,510	▲ 137,064	予備費(使用せず ▲135,710)
	支出合計	3,497,262	3,634,410	▲ 137,148	
収支差引		215,015	0	215,015	



保険料収入に占める保険給付費、納付金等の割合を前年度と比較すると、下段の表の通りとなっている。

## 保険料収入に占める保険給付費・納付金の割合（対前年比）

区 分		年度比率(%)		
		令和 6 年度	令和 5 年度	対前年度 増 減
A	保険料収入に占める保険給付費の割合	55.7	55.4	0.3
B	保険料収入に占める高齢者医療制度への納付金・支援金等の割合	43.9	39.6	4.3
A+B	合計(保険料収入に占める保険給付費額+納付金等の割合)	99.7	95.0	4.7

## 過去10年間の納付金推移

単位：千円

	前期高齢者納付金		後期高齢者支援金		その他納付金		合計	
	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合
2015年度	5,812,500	20.9%	5,677,359	20.4%	582,033	2.1%	12,071,892	43.5%
2016年度	6,310,211	22.8%	5,531,631	20.0%	366,949	1.3%	12,208,791	44.2%
2017年度	7,003,167	25.2%	5,469,057	19.7%	326,887	1.2%	12,799,111	46.1%
2018年度	5,384,600	19.2%	5,569,922	19.9%	47,735	0.2%	11,002,257	39.2%
2019年度	5,518,253	19.5%	6,043,833	21.4%	14,115	0.0%	11,576,201	41.0%
2020年度	5,784,546	20.7%	6,158,438	22.1%	1,776	0.0%	11,944,760	42.8%
2021年度	6,971,333	24.9%	6,209,546	22.1%	14,112	0.1%	13,194,991	47.0%
2022年度	5,813,235	20.7%	5,851,051	20.8%	7,440	0.0%	11,671,726	41.5%
2023年度	4,927,294	17.5%	6,209,268	22.1%	3,482	0.0%	11,140,044	39.6%
2024年度	5,836,015	20.8%	6,499,339	23.1%	10,553	0.0%	12,345,907	43.9%
2025年度予算	4,922,000	17.2%	6,500,960	22.8%	13,040	0.0%	11,436,000	40.0%

注1) その他納付金は、病床転換支援金・日雇拠出金・退職者給付拠出金の合計

注2) %表示は、保険料収入に占める割合

### (3)保健事業

令和6年度において保健事業は事業計画に基づき実施している。

特定健康診査受診率および特定保健指導実施率は2024年11月に国に提出した法定報告値において、対前から微増となっている。

がん検診に関しては2024年度は請求時期が異なり11カ月分の人数のため単純に前年と比較は出来ないが乳がん検診、子宮頸がん検診は横ばいである。一方人間ドックに関しては12カ月分に補正後に比較すると944人も受診者が減少している。

生活習慣病予防対策二大テーマ(肥満対策・喫煙対策)については、肥満率に応じた事業の提供、複数の禁煙プログラムの実施等、事業推進をしてきた。肥満率は前年より悪化しており、禁煙対策について若干改善はしているが禁煙プログラムへの参加者が年間70名前後で卒煙達成者は35名程度と少ない状況である。

禁煙キャンペーンやウォークラリー、ヘルスリテラシー向上にむけた施策は、事業主とのコラボヘルスにより一定の成果が出ている。特にウォークラリーに関して参加者数は減少したが歩数達成者は増加している。

各施策・事業実績は以下項目A～Eの記載の通り。

#### A. 生活習慣病予防対策事業の実施状況

##### ①特定健康診査実施率（2023年度分／2024年11月法定報告数値）

	対象	実施者(人)	対象者数(人)	実施率(%)	対前同増減
特定健康診査	被保険者	36,842	37,839	97.4%	+0.4p
	被扶養者	5,518	11,767	46.9%	▲1.9p
	合計	42,360	49,606	85.4%	+0.2p

##### ②特定保健指導実施率（2023年度分／2024年11月法定報告数値）

	対象	実施者(人)	対象者数(人)	実施率(%)	対前同増減
特定保健指導	被保険者	5,828	8,086	72.1%	+2.8p
	被扶養者	15	438	3.4%	+1.0p
	合計	5,843	8,524	68.5%	+3.1p



## B. 疾病予防対策事業(各種健診・検診)の実施状況(被保険者)

健診(検診)等(2024年度実績)				費用補助額	受診(費用補助) 対象年齢	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	対前同 増減
①大腸がん検診	便潜血検査	定期健診	拡充項目	全額	40歳以上	38,379	33,857	88.2%	+4.9p
②胃がん検診	バリウム検査	定期健診	法定外健診	2,000円 (上限)	40歳以上	38,379	3,551	9.3%	+0.3p
③胃がんリスク検査	ピロリ菌抗体検査	定期健診	拡充項目	全額	40歳	1,055	930	88.2%	▲12.5p
④乳がん検診	X線・超音波検査	定期健診・人間ドック・婦人科検診	法定外健診	全額	30歳以上 女性	8,089	2,049 (集団検診324 /個別検診 1,707)	25.3%	▲3.5p
⑤子宮頸がん検診	細胞診検査	定期健診・人間ドック・婦人科検診	法定外健診	全額	20歳以上 女性	10,365	1,669 (集団検診81/ 個別検診 1,588)	16.1%	▲1.6p
⑥人間ドック	1日ドック	人間ドック	法定外健診	7割	35/38/41/44 /47/50/53/5 6/59/62/65 歳	14,159	6,105	43.1%	▲10.0p
⑦脳検査	MRI・MRA検査	人間ドック	法定外健診	20,000円 (上限)	同上	14,159	3,709	26.2%	▲6.9p
⑧インフルエンザ予防接種	予防接種	疾病予防	集団接種、個別接種	2,000円 (上限)	全年齢	52,112	21,079	40.5%	▲5.6%

※ 対象者数:2025年3月末の年齢別人員構成表に基づく。

⑥～⑧の対象者数には任意継続被保険者を含む

④～⑦に関して請求時期が2024年度より変更になり上記は11カ月分の人数合計である。2024年度に受診されたが請求書着が4月支払に間に合わない人数は含んでおらず2024年度で5月以降に請求が来た人数は④乳がん検診-153人、⑤子宮頸がん検診-132人、⑥人間ドック-611人、⑦脳検査-378人となる。

⑧に関して事業所側の請求書送付手違いにより12月の請求書(656人分)が5月に健保に到着したため上記表にはその人数が含まれていない。正しく処理されていれば2023年度よりインフルエンザ接種人数は増加している。



### C. 生活習慣病予防対策二大テーマ(肥満対策・喫煙対策)

	対象	有所見者(人)	対象者数(人)	有所見率(%)	対前同増減
肥満	被保険者	23,897	50,526	47.3%	+0.9p
喫煙	被保険者	16,926	50,670	33.4%	▲0.6p

※2025年6月3日健診データ(ヘルスデータバンク抽出/全年齢)に基づく / 暫定人数

※肥満算出基準: BMI25以上、または腹囲85cm(男性)・90cm(女性)以上

### D. 肥満・喫煙対策、重症化予防対策事業の実施状況

#### ①肥満対策

(A)肥満度4(高度肥満)対策:「健康道場」をオンライン1日研修として実施

・対象者: BMI40以上

・内容: 初回および終了時にオンラインにて産業医・管理栄養士・理学療法士による講義3か月間、管理栄養士が参加者ごとに食事習慣・生活習慣の改善をアドバイス

実施時期		参加者(人)
2023年度	第1回	5~7月 10
	第2回	11月~1月 1(女性)
	第3回	3月~5月 7
2024年度	第1回	6月~8月 9
	第2回	11月~2月 5

(B)肥満度1・2・3対策:「からだリメイクノート」配布と「セルフモニタリング」促進

・対象者: 2024年度健診結果でBMI25以上~40未満(年齢40歳未満)

・実施回数: 1回(2025年6月) / 2,866人

・内容: 「からだリメイクノート」を全員に配布し、希望者に体重計配布

1か月間の体重測定(セルフモニタリング)実施者にPepポイント進呈

## ②禁煙対策

### (A)禁煙キャンペーン開催

実施時期		プログラム名	参加者(人)	対前同(人)	達成者(人)	達成率(%)
2022年度	第1回 (6~7月)	通院型	13	▲9	4	30.8%
		オンライン型	13	▲39	5	38.5%
	第2回 (10~11月)	通院型	17	+1	1	5.9%
		オンライン型	36	+23	12	33.3%
2023年度	第1回 (6~7月)	通院型	23	+6	10	43.5%
		オンライン型	25	▲11	8	32.0%
	第2回 (10~11月)	通院型	23	0	4	17.3%
		オンライン型	28	+3	14	50.0%
2024年度	第1回 (6~7月)	通院型	16	▲9	6	37.5%
		オンライン型	22	▲6	13	59.1%
	第2回 (10~11月)	通院型	13	▲3		
		オンライン型	21	▲1		

### (B)ノンスモ禁煙サポートプログラム

実施時期		募集定員(人)	参加者(人)	対前同(人)
2022年度	第1回(5月)	100	100	0
	第2回(2月)	111	56	▲55
2023年度	第1回(5月)	100	68	▲32
	第2回(2月)	100	69	+13
2024年度	1月	100	66	▲3

### (C)喫煙者向けセミナー開催

- ・対象者:喫煙者、衛生担当者、保健指導員等
- ・実施回数:1回(2024年10月)／約120人視聴 - 別途アーカイブ配信
- ・内容: 内科医・巣鴨とげぬき地蔵住職 来馬明規先生  
NXグループ健保がお届けする「長生きのコツっ！」

### ③重症化予防策

- ・血圧、血糖、腎機能の検査結果がハイリスクで、未受診(未治療)の方へ受診勧奨通知

対象者(人)	血圧	血糖	腎機能	合計
2022年度	340	98	1,340	1,778
2023年度	467	136	1,235	1,838
2024年度	502	159	1,465	2,126

## E. 広報・健康情報の提供、健康増進・教育事業の実施状況

### ① 広報誌「KENPOだより」に替わる加入者専用Webサイトの公開を継続

- ・KENPOだより(紙面版)年4回発行による情報発信から、Webサイト(Smiles!)へ広報仕様の変更(2022年7月～)
- ・特集記事(運動部の方々の健康取組み他・マイナ保険証準備等)、健康情報、投稿記事、コラム等を月2回更新し掲載

### ② 「新みんなの健康ナビ(Pep Up)」の実施(2023年6月～)

- ・ICTを活用した各種健康情報(健康年齢・医療費等)の提供、並びにウォーキングクラリー、やることチャレンジ、健康クイズ、ふれんどウォーク等のイベント実施やリサーチの参加、アンケートの参加等で行動を変える、数値改善をする支援を展開
- ・商品券、健康グッズ、他のポイント、寄付などに交換を可能としたポイント付与で参加意識の醸成
- ・2025年3月末日現在、登録者数32,720名 登録率61.1%(旧ナビ登録率25.7%)

### ③ みんなの健康ナビを利用した「ウォークラリー」の実施(年2回)

年度	開催回	時期	参加者数 (人)	達成者数 (人)	参加者増減 (人)	達成者増減 (人)	達成率
2021年度	第1回	2021年6月	2,957	2,010	+1,126	+864	68.0%
	第2回	2021年10月	4,433	2,966	+1,476	+954	66.9%
2022年度	第1回	2022年6月	4,751	3,139	+318	+173	66.1%
	第2回	2022年10月	4,852	3,573	+101	+434	73.6%
2023年度	第1回	2023年6月	7,166	4,228	+2,314	+655	59.0%
	第2回	2023年10月	8,300	5,273	+1,134	+1,045	63.5%
2024年度	第1回	2024年6月	8,499	6,020	+199	+747	70.8%
	第2回	2024年10月	7,267	5,533	▲1,232	▲487	76.1%

※ 2024年10月は初めて参加者数が前回を下回りました。

### ③「ホームドクター24」の実施

・身体・メンタルに関する24時間対応の電話・WEB相談、カウンセリング事業

(単位:件)	受診・治療サポート	セカンドオピニオン	メンタルヘルス 電話 カウンセリング	メンタルヘルス 面談 カウンセリング	合計
2022年度	1,016	38	213	42	1,309
2023年度	1,174	32	227	48	1,481
2024年度	1,740	12	252	77	2,081

・利用者数:2,081件で前年より29%増加

### ④介護健康教室

・複数の健康保険組合の共同事業で、介護予防や健康増進に関する教室を開催  
会場への集合型教室を廃止し、録画ではなく講師がセミナー形式で講演するLIVE型を導入

年度	集合型(2023年度) LIVE型(2024年度)		オンライン型(録画)		自宅学習セット	合計
	介護	健康	介護	健康	介護	
2023年度	8	2	114	110	40	274
2024年度	38		45	53	8	144

・参加件数:144件(対前同▲130件)

2023年度は保健指導員に受講を推奨しましたが、2024年度は加入者向けに案内をしており受講者は減少。

### ⑤保健指導員研修会(オンライン研修／一部集合研修実施)

- ・日本通運(株)並びに関係会社所属の全国の保健指導員(200余名)を対象に2024年11月、母社と共同開催
- ・特定保健指導等、生活習慣病予防策を中心とした研修を実施し、保健指導員のレベルアップを図る
- ・新規雇用者には定期的(2か月に1回程度)に新人研修を実施

## F. その他固定施設の管理運営状況・福祉事業の実施状況

会員制保養所(藤田観光)

2022年10月1日から:フジタパープルメンバーズ(1年単位418,000円の年会費制/60泊分)



## 2. 事業主・事業所・被保険者等の状況

種別		令和5年度末	令和6年度		令和6年度末
			増	減	
事業主数		59	1	22	38
事業所数		104	1	26	79
被保険者数	男	42,533人	7,050人	8,038人	41,545人
	女	10,331人	2,253人	2,017人	10,567人
	計	52,864人	9,303人	10,055人	52,112人
被扶養者数	男	13,675人	1,480人	2,310人	12,845人
	女	26,901人	3,670人	5,585人	24,986人
	計	40,576人	5,150人	7,895人	37,831人
介護保険第2号 被保険者数	男	31,334人	－	－	31,040人
	女	17,484人	－	－	16,847人
	計	48,818人	9,251人	10,182人	47,887人
平均標準報酬月額	男	387,413円	－	－	395,841円
	女	260,815円	－	－	269,584円
	計	363,261円	－	－	370,239円
標準賞与額 (年間合計)	男	46,074,377千円	－	－	42,772,927千円
	女	6,892,428千円	－	－	6,701,530千円
	計	52,966,805千円	－	－	49,474,457千円



### 3. 保険給付の概要

#### 1) 主な保険給付費実績(本人・家族計)

(単位:千円)

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率 %
入院	3,508,174	3,269,876	238,298	7.3%
外来	4,992,024	5,249,530	▲257,506	▲4.9%
歯科	1,326,620	1,329,618	▲2,998	▲0.2%
療養給付費計(小計)	9,826,818	9,849,024	▲22,206	▲0.2%
薬剤支給費	2,723,564	2,721,410	2,154	0.1%
高額療養費	1,762,719	1,646,283	116,436	7.1%
傷病手当金	305,268	326,198	▲20,930	▲6.4%
出産育児一時金	192,102	195,202	▲3,100	▲1.6%
療養費	128,016	130,228	▲2,212	▲1.7%
付加給付費	411,076	394,600	16,476	4.2%
その他	304,567	317,609	▲13,042	▲4.1%
保険給付費計	15,654,130	15,580,554	73,576	0.5%

※ 入院時食事療養費、訪問看護療養費、埋葬料、出産手当金 等

## (2) 法定給付

(単位:件,千円)

法定給付		令和6年度		令和5年度		増減率 %	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
A.	療養の給付	461,214	5,676,521	453,764	5,632,696	1.6	0.8
	日数・1日当り金額	649,668日	8,738円	645,753日	8,723円	0.6	0.2
	1件当り日数・金額	1.41日	12,308円	1.42日	12,413円	▲1.0	▲0.8
B.	薬剤支給	231,501	1,576,007	225,782	1,553,296	2.5	1.5
C.	入院時食事療養費	3,878	16,931	3,816	16,618	1.6	1.9
D.	訪問看護療養費	158	7,645	157	5,537	0.6	38.1
E.	療養費	13,315	64,504	13,455	64,719	▲1.0	▲0.3
F.	本人高額療養費	6,645	1,135,269	5,971	1,080,261	11.3	5.1
G.	合算高額療養費	802	46,738	952	54,578	▲15.8	▲14.4
H.	傷病手当金	1,905	305,268	2,068	326,198	▲7.9	▲6.4
	日数・1日当り金額	51,593日	5,917円	54,455日	5,990円	▲5.3	▲1.2
I.	埋葬料	46	2,241	75	3,627	▲38.7	▲38.2
J.	出産育児一時金	188	96,343	210	100,261	▲10.5	▲3.9
K.	出産手当金	160	19,891	165	19,923	▲3.0	▲0.2
L.	家族療養費	358,088	4,150,297	372,727	4,216,328	▲3.9	▲1.6
M.	家族薬剤支給	193,382	1,147,557	200,088	1,168,114	▲3.4	▲1.8
N.	家族訪問看護療養費	1,289	57,450	1,149	50,790	12.2	13.1
O.	家族高額療養費	3,557	580,712	3,245	511,444	9.6	13.5
P.	第二家族療養費	10,297	63,512	10,590	65,509	▲2.8	▲3.0
Q.	家族埋葬料	23	1,150	30	1,500	▲23.3	▲23.3
R.	家族出産育児一時金	190	95,759	201	94,941	▲5.5	▲0.9

### (3)付 加 給 付

(単位:件.千円)

付加給付		令和6年度		令和5年度		増減率 %	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
A.	一部負担還元金	9,991	254,428	8,501	233,037	17.5	9.2
B.	合算高額療養付加金	672	34,713	781	38,561	▲14.0	▲10.0
C.	家族療養付加金	3,819	121,772	3,626	112,634	5.3	8.1
	被保険者数・1人当り金額	52,868人	2,303円	53,369人	2,110円	▲0.9	9.1
D.	訪問看護療養付加金	14	161	24	367	▲41.7	▲56.1

※ A. 一部負担還元金 = 医療機関窓口での本人の自己負担額(診療月ごと)の2万円を超える部分を支給。

B. 合算高額療養付加金 = 合算高額療養費が支給される場合に、世帯の負担限度額から合算対象となった一人につき2万円を超える部分を支給。

C. 家族療養費付加金 = 医療機関窓口での家族の自己負担額(診療月ごと)の2万円を超える部分を支給。

## 4. 財産の移動状況

### ①一般勘定

種別	数量 単位	2023年度末現在		2024年度中移動				2024年度末現在	
				増		減			
		数量	金額または価格	数量	金額または価格	数量	金額または価格	数量	金額または価格
準備金			7,907,350,700		1,300,000,000		1,298,966,303		7,908,384,397
退職手当積立金			240,000,000		0		0		240,000,000
別途積立金			16,681,258,273		465,479,813		0		17,146,738,086
土地	m <sup>2</sup>	0	0		0	0	0	0	0
建物	m <sup>2</sup>	0	0		0	0	0	0	0
構築物	点	0	0		0	0	0	0	0
権利金	件	22	1,013,593		0	0	0	22	1,013,593
機械	点	0	0		0	0	0	0	0
什器	点	103	60,119,961	6	5,814,240	3	22,167,598	106	43,766,603
計			24,889,742,527		1,771,294,053		1,321,133,901		25,339,902,679

### ②介護勘定

種別	数量 単位	2023年度末現在		2024年度中移動				2024年度末現在	
				増		減			
		数量	金額または価格	数量	金額または価格	数量	金額または価格	数量	金額または価格
準備金			1,643,954,833		215,014,746		0		1,858,969,579